



み～んな 枚方家族

家の中や前でのひとコマ。
建物や家具、家電製品に時代が表れていますね。
食事を楽しんだりお祝いしたり…。
何気ない普段の幸せな生活が「枚方家族」の姿です。

伴晴香さん「香里団地の星形住宅に住んでいました。母によると、『大阪市内に住んでいたが、出産を機に郊外に住もうと、当時大人気だった香里団地の星型住宅に応募した。父の名前では当たらず、姑の名前を借りて再度チャレンジしたところ、無事当選できた』とのこと。本当はダメなことだったのかもですが、もう時効ですよ。それくらい当時憧れの住居だったんですね。写真は、リビングで、当時流行したフランスベッドのテクニカラーのソファベッドに、お気に入りのぬいぐるみをいっぱい置いて撮影してもらいました」(昭和45年冬)



くまさん「夏の暑い日に『金太郎』をつけてもらって、自宅の窓から帰ってきた家族を見つけて笑顔で迎えています」(昭和33年、藤阪中町)



大西信子さん「娘3歳の七五三のお祝い。着替えが終わりにニコニコ顔です。我が家唯一の撮影スポット、テレビの前で」(昭和56年11月、桜丘団地)



Toshiyaさん「上下水道局(中宮浄水場)に隣接していた中宮北町の近畿財務局の方宿舎は、当時、平屋で一棟二軒の建物でした。その後、建て替えが進み、5階建ての合同宿舎(団地)が建ちましたが、現在はその団地も取り壊されました」(昭和42年)



ゆきさん「カメラが趣味の親戚に撮影してもらおうということで、当時住んでいた香里団地の駐車場に止まっていた車の前で、ハンチング帽をかぶってポーズを決めています。なぜ、あられを持っているかは今となっては不明です」(昭和52年頃)



Hirotyさん「自宅前で新しく買ってもらった自転車に3つ下の弟を乗せて悪ふざけ。弟は無理やり乗せられたようで無表情でしたが、買ってもらった自転車に乗れて、とてもうれしかった思い出が…」(昭和49年、高塚町)



永田栄子さん「現在の国道307号沿いの庭ですが、まだ307号はありません。後ろに見えるのが津田中学校の唯一の鉄筋校舎です。また、ボデイカーがかかっています。三輪自動車も見えます」(昭和40年12月、津田元町)



高見彰彦さん「津田駅近くの国鉄官舎で。物干し竿を、Y字型の棒で上げ下げする。これだけ高いと大変だ」(昭和28年10月)



ぼんすけさん「母(故人)と私で自宅の庭にて、裏の家がまた葺き屋根でした」(昭和31年、上島町)



奈緒さん「三姉妹の末っ子のお食いの初めの時の写真です。一生食べ物に困りませんようにと願いを込めて」(昭和56年9月、楠葉丘)



ぼんすけさん「会社の健康診断で結核に罹患していることが判明し、星ヶ丘厚生年金病院で入院、療養しました。このため、決まっていた結婚が1年間先延ばしになりました」(昭和31年)